研究のためカルテの情報を使用させて頂いています

◎対象となる患者さん：内視鏡的逆行性膵胆管造影（ERCP）を受けた方

1、研究の題名 『当院における内視鏡的逆行性胆管膵管造影（ERCP）の実態調査』

研究期間： 2018 年 3 月 27 日 ～ 2031 年 3 月 31 日

2、研究の目的

内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)は胆管や膵臓の疾患の領域で必要不可欠な検査、治療法です。しかし、治療で得られる効果や情報も大きいものの、合併症の頻度は決して低いものではなく、稀に重篤な合併症となる可能性があります。

この研究は、当院における内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)の治療を受けた患者さんの、経過や検査データをたくさん集め、解析、検討することで今後の診療に役立てていきたいと考えています。

3、以下の期間に上記（◎対象となる患者さん）を満たした方が対象です

対象期間： 2015 年 1 月 1 日 ～ 2030 年 3 月 31 日

4、本研究で使用する情報について

本研究に関して診療記録から 以下の情報を取得します。

年齢、性別、診断名、術者、施行理由、施行時間、既往歴、内服薬の種類および量、バイタルサイン（血圧、心拍数、酸素飽和度）、検査時に使用した道具、施行検査の種類および保険点数、採血結果、胆汁培養結果、血液培養結果、レントゲン所見、CT 画像所見、入院日数、治療後の経過、術後合併症の有無

5、取得情報の利用範囲

飯塚病院 で使用します。

6、本研究の責任者

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様責任を持ちます。

（科名又は部署名）消化器内科
（研究責任者名）部長 久保川賢

7、対象となる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、不利益を被ることは一切ございません。どうぞ、ご安心ください。

また、この研究の計画書を研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

（連絡先）0948-22-3800（代表）
（担当者名）消化器内科　宜保 淳也